

平成30年度 入社式

4月1日、本社大会議室にて平成30年度定期採用社員入社式が行なわれ、新たに7名のフレッシュな新入社員が仲間入りしました。

～社長訓示～

皆さん、入社おめでとうございます。
社長の眞壁です。社員を代表して、皆さんを心から歓迎いたします。

当社は、昨年「チャレンジ トリプル3」という5カ年の中期経営計画をスタートさせました。その基本方針は「知名度・CSにおいて茨城県下No.1の警備会社にする」です。2021年には、売上高30億円、営業利益3億円、株主配当3割のトリプル3を計画しています。

売上規模では、既に、県内の地元警備会社の中ではNo.1の位置ですが、知名度・CSにおいてもNo.1を目指しております。社員が誇れる、自慢できる会社にしていくことを目指しております。

警備業は、来年の茨城国体や2年後の東京オリンピックの開催に向け、今後、益々需要の高まりが期待されます。更に、これからは全てのものがインターネットにつながるというもの「IoT」や「AI」などの急速な技術革新が進む中、近い将来の警備サービスは、画像システムや警備ロボットまた、ドローンの活用など、様変わりするものと思われます。親会社のCSPは、「労働集約型企业」から「最新技術を活用した技術サービス企業」への脱皮を目指しており、グループ会社である当社もその流れを受けて進むこととなります。

さて、皆さんは、今日当社へ入社され、大きな希望と期待、それとこの会社でうまくやっつけられるだろうかという不安の気持ちをお持ちだと思います。そこで、皆さんにこれからどうしたらよいか、2点ほどアドバイスしたいと思います。

一つ目は、きちんとした挨拶をすることです。それも、明るく、元気にです。当社のCSスローガンに「サービスが先、利益は後」というものがあります。CSとは、お客様満足度のことです。何をにおいてもお客様に対するサービスを優先することが、結果的に会社や自分を伸ばすこととなります。お客様満足度を高めるためには、先ず、きちんとした挨拶をすることが大切です。きちんとした挨拶は、その人ばかりではなく、会社に対する印象を良くするとともに、信頼を高めることにもつながります。また、仕事においては、社員間の意志疎通が重要ですが、上司、先輩、同僚へきちんとした挨拶をすることが、それを図るための第一歩となります。

二つ目は、「壁を乗り越えたときの達成感」を味わって欲しいということです。皆さんが入社された新安全警備保障株式会社は、設立以来、多くの困難を乗り越え、今や売上高では、県下No.1の警備会社になりました。しかしながら、売上高だけでは本当の県下No.1とは言えません。今以上に知名度を上げ、お客様に喜ばれ、期待され、また社員が誇れる実質的な県下No.1の会社にしなくてはなりません。つまり、一つの壁は乗り越えてもまた新たな壁に挑戦するのが仕事であり、人生だと思います。仕事をやり遂げたときの達成感は何ものにも代えがたいものがあります。努力して壁を乗り越えた者だけが、身につけられる実力がそこにあるのです。そして、会社はその努力に必ず報いてきました。皆さんは、これから仕事や生活の中で、限界や壁を感じることもあると思います。そのような時は、皆さんの周りにはいる先輩や上司の知恵を借りたり、アドバイスを受けることも必要です。どうか皆さんには、困難と思われる壁にチャレンジし、それを乗り越える達成感を多く味わい、自身の実力を高め、成長され、会社の中核で活躍される存在になってもらえることを期待しています。

